



佐賀県公報

平成20年
9月19日
(金曜日)
号 外

(◎印は、県例規集に登載するもの)

目次

規 則

◎佐賀県立都市公園条例施行規則等の一部を改正する規則

(六九・県土づくり本部) 一

◎佐賀県公有財産規則の一部を改正する規則

(七〇・用度管財課) 二

教育委員会事項

◎佐賀県教育財産管理規則の一部を改正する規則

(規則・一三) 三

公布された規則のあらまし

○佐賀県立都市公園条例施行規則等の一部を改正する規則(規則第六九号)

1 佐賀県立都市公園条例施行規則ほか七規則の占用許可又は使用許可に係る申請書又は届出書に暴力団及び暴力団員を排除するための誓約等を追加することとした。(第一条、第三条、第九条関係)

2 森林公園の公園施設に券売機を導入することに伴い、所要の改正を行うこととした。(第一条関係)

3 その他所要の改正を行うこととした。

4 この規則は、公布の日から施行することとした。

○佐賀県公有財産規則の一部を改正する規則(規則第七〇号)

1 使用許可又は私権の設定に係る申請書に暴力団及び暴力団員を排除するための誓約等を追加することとした。(様式第八号、様式第一一号及び様式第二〇号関係)

2 この規則は、公布の日から施行することとした。

○ 規 則

佐賀県立都市公園条例施行規則等の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十年九月十九日

佐賀県知事 古 川 康

◎佐賀県規則第六十九号

佐賀県立都市公園条例施行規則等の一部を改正する規則

(佐賀県立都市公園条例施行規則の一部改正)

第一条 佐賀県立都市公園条例施行規則(昭和三十六年佐賀県規則第七十九号)の一部を次のように改正する。

様式第六号及び様式第七号を次のように改める。

様式第六号（第8条関係）

公園占用許可申請書

都市公園法第6条第1項の規定により、次のとおり都市公園の占用許可を申請します。この申請書及び添付図書の記載事項は、事実と相違ありません。

年 月 日

申請者の住所

職 業

(電話

)

氏 名(法人その他の団体の場合は、代表者の氏名併記)

生年月日(法人その他の団体の場合は、代表者の生年月日)

佐賀県知事

様

占用物件の名称及び数量			
占用の目的			
占用の期間	年	月	日から
	年	月	日まで
占用の場所及び面積			
占用工作物等の構造の概要及び工事費			
占用工作物等の管理方法			
工事実施の方法 (直営又は請負施行の別)			
工事の着手及び完了の時期	着手	年	月 日
	完了	年	月 日
その他の必要な事項			
受付欄		使用料	

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報と都市公園の占有許可に係る適正な事務処理のために使用し、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第七号（第10条関係）

（公園施設設置
公園施設管理
公園占用） 許可更新申請書

都市公園法（第5条第1項
第6条第3項）の規定により，許可を受けた（公園施設設置
公園施設管理
公園占用）

許可について更新許可を受けたいので，次のとおり申請します。この申請書及び添付図書の記載事項は事実に相違ありません。

年 月 日
申請者の住所
職 業 （電話 ）
氏 名（法人その他の団体の場合は，代表者の氏名併記）
生年月日（法人その他の団体の場合は，代表者の生年月日）

佐賀県知事 様

許可を更新しようとする公園施設等の名称及び数量			
既に受けた許可の年月日及び指令番号		年 月 日 佐賀県指令 第 号	
既に受けた許可の期間		年 月 日から 年 月 日まで	
更新しようとする期間		年 月 日から 年 月 日まで	
その他必要な事項			
受付欄		使用料	

注 申請に当たっては，裏面の誓約を確認の上， にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報 は都市公園占用許可等の更新許可に係る適正な事務処理のために使い，裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き，ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県立都市公園利用規則の一部改正)

第二条 佐賀県立都市公園利用規則(昭和五十七年佐賀県規則第九号)の一部を次のように改正する。

第四条第二項中「かえて入場券(様式第二号)」を「代えて入場券」に改め、同条第四項中「、入場」の下に「及び退場」を加え、「提示し、退場時間の記入を受けなければならない」を「提示しなければならない」に改め、同条第五項を削る。

第六条第一項中「様式第四号」を「様式第二号」に改める。

第八条中「様式第五号」を「様式第三号」に改める。

様式第一号の二から様式第三号までを削り、様式第四号を様式第二号とし、様式第五号を様式第三号とする。

(佐賀県海岸法施行細則の一部改正)

第三条 佐賀県海岸法施行細則(昭和三十六年佐賀県規則第十三号)の一部を次のように改正する。

様式第一号を次のように改める。

様式第1号(第3条関係)

海岸保全区域等占用許可申請書

佐賀県知事 様

次のとおり海岸保全区域等を占用したいので関係書類を添えて申請します。

年 月 日

住 所

氏 名(法人の場合はその名称及び代表者氏名)

生年月日(法人の場合はその代表者生年月日)

- 1 海岸名(保全区域名) 市 町 大字 字 番地先
- 2 占用場所 郡
- 3 占用面積 平方メートル
- 4 占用目的
- 5 占用期間 年 月 日から
年 月 日まで
- 6 施設又は工作物の構造(別紙のとおり)
- 7 工事实施の方法(別紙のとおり)
- 8 工事实施の期間 年 月 日から
年 月 日まで

(添付書類)

- 1 計画説明書及び設計書
- 2 占用場所の位置図, 平面図, 縦断面図及び横断面図
- 3 占用面積の求積図
- 4 施設(工作物)の構造図
- 5 占用に関し利害関係者がある場合は, 当該関係者と協議したてんまつ書

(注)

- (1) 申請に当たっては, 裏面の誓約を確認の上, にレを記入すること。
- (2) 平面図は, 縮尺1000分の1以上とし, 他の重要な施設又は工作物を明記して占用場所の現況を明らかにすること。
- (3) 縦断面図及び横断面図は, 縮尺100分の1以上とし, 潮位等を記入すること。
- (4) 求積図は, 縮尺600分の1以上とし, 計算表を付すること。
- (5) 構造図は, 縮尺100分の1以上とし, 構造及び寸法を明らかにすること。

この様式に記載された個人情報(住所等)は海岸保全区域等占用許可に係る適正な事務処理のために使い, 裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き, ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第七号を次のように改める。

様式第7号(第7条関係)

海岸保全区域等における占用(土石採取)者
住所(氏名, 名称, 代表者の氏名)変更届

佐賀県知事 様

次のとおり

変更しましたのでお届けいたします。

年 月 日

住 所

氏 名(法人の場合はその名称及び代表者氏名)

生年月日(法人の場合はその代表者の生年月日)

1 旧 住 所(氏名, 名称, 代表者の氏名)

2 新 住 所(氏名, 名称, 代表者の氏名)

(添付書類)

許可指令書写

(注) 申請に当たっては, 裏面の誓約を確認の上, にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報(海岸保全区域等占用許可等を受けた者の代表者の氏名等)の変更届に係る適正な事務処理のために使い, 裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き, ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県漁港管理条例施行規則の一部改正)

第四条 佐賀県漁港管理条例施行規則(昭和四十八年佐賀県規則第四十六号)の一部を次のように改正する。

別記様式第七号を次のように改める。

別記様式第7号

年 月 日

佐賀県知事 様

住 所(所在地)
 申請人 氏 名(名称及び代表者氏名) 印
 生年月日(代表者生年月日)

甲種漁港施設占用許可申請書

下記のとおり甲種漁港施設を占用したいので佐賀県漁港管理条例第11条第1項の規定により申請します。

記

漁 港 名	第 種 漁 港
新規、継続の別	新規、継続 (許可番号 許可年月日)
占用の場所及び面積	
占 用 の 目 的	
占 用 の 期 間	年 月 日から 日間 年 月 日まで
占 用 料	
工作物設置等の有無	
工事施行予定期間	着工 年 月 日から 竣工 年 月 日まで
添 付 書 類	別紙のとおり

(備考)

- 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
- 2 この申請書には一般平面図、求積図、設計書、構造図その他必要な書類及び利害関係者の同意書を添付すること。

ただし、継続申請の場合は、利害関係者の同意書のみを添付すること。

この様式に記載された個人情報(住所、氏名、電話番号等)は甲種漁港施設占用許可に係る適正な事務処理のために使用し、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県漁港漁場整備法施行細則の一部改正)

第五条 佐賀県漁港漁場整備法施行細則(昭和五十九年佐賀県規則第三十七号)

の一部を次のように改正する。

第四条ただし書を削る。

様式第五号を次のように改める。

様式第5号(第2条関係)

漁港の区域内における行為についての許可申請書

年 月 日

佐賀県知事 様

住 所

申請者 氏 名

印

生年月日

(法人にあつては、その名称、代表者の氏名)
(及び生年月日並びに主たる事務所の所在地)

下記のとおり漁港の区域内の水域(公共空地)において を行いたいのので、漁港漁場
整備法第39条第1項の規定により、許可の申請をします。

記

- 1 漁港名
- 2 許可を受けようとする理由
- 3 許可を受けようとする行為の内容
 - (1) 種類
 - (2) 目的
 - (3) 期間
 - (4) 場所
 - (5) 面積
 - (6) 数量
 - (7) 方法

添付書類 位置図、利害関係者の承諾書、採取数量計算書、工事計画説明書、実測平面図、断面
図、構造図、

求積図

備考

- 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
- 2 種類欄には、工作物の建設又は改良、土砂の採取、土地の掘削又は盛土、汚水の放流又は
汚物の放棄、水面又は土地の占用の別を記載すること。
- 3 数量欄は、工作物の建設若しくは改良又は水面若しくは公共空地の占有の場合には記載し
なくてもよい。
なお、汚水の放流の場合には、汚水の水質及び濃度ごとの数量、汚物の放棄の場合には、
汚物の種類ごとの数量を記載すること。
- 4 方法欄には、請負、委託等の方法により許可を受けた行為を行う場合に、請負人(予定者)、
受託者(予定者)等の氏名又は名称及び住所を記載すること。

この様式に記載された個人情報(漁港区域内における水面又は土地の一部占有許可等に
係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等
を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第七号を次のように改める。

様式第7号(第3条関係)

許可期間更新許可申請書

年 月 日

様

住 所

申請者 氏 名

印

生年月日

(法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び
生年月日並びに主たる事務所の所在地)

下記のとおり許可の期間を更新したいので、許可の申請をします。

記

1 漁港名	漁港
2 許可指令番号 (許可書番号)	
3 許可年月日	
4 許可の種類	
5 許可の場所	
6 許可の期間	年 月 日から 年 月 日まで
7 更新の期間	年 月 日から 年 月 日まで
8 更新の理由	

添付書類

当該許可申請に添付した書類、許可指令書(許可書)の写し、その他知事が必要と認めるもの
備考

- 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
- 2 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報(漁港区域内における水面又は土地の一部占用許可等の更新許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等)を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第八号を次のように改める。

様式第8号(第4条関係)

許可事項変更許可申請書

様

- 1 漁港名
- 2 許可を受けた場所
- 3 許可指令番号(許可書番号)
- 4 許可を受けた期間
- 5 許可を受けた事項の概要
- 6 変更する事項
- 7 変更する理由
- 8 工事の期間

上記のとおり許可を受けた事項を変更したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

住 所
申請者 氏 名 印
生年月日

(法人にあつては、その名称、代表者の氏名)
(及び生年月日並びに主たる事務所の所在地)

添付書類

位置図、平面図、求積図及び構造図の新旧対照図、許可指令書(許可書)の写し

備考

- 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
- 2 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報(漁港区域内における水面又は土地の一部占用許可等の変更許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(国有財産法に基づく一般海域の使用又は収益の許可に関する規則の一部改正)

第六条 国有財産法に基づく一般海域の使用又は収益の許可に関する規則(平成十三年佐賀県規則第五十九号)の一部を次のように改正する。

第一条中「第十八条第三項」を「第十八条第六項」に改める。

第二条第一号中「漁港法」を「漁港漁場整備法」に改める。

様式第一号を次のように改める。

様式第1号(第3条関係)

一般海域占用許可申請書

佐賀県知事 様

次のとおり一般海域を占用したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

住 所

氏 名(法人の場合はその名称及び代表者の氏名)

生年月日(法人の場合はその代表者の生年月日)

- 1 目的
- 2 場所
- 3 工作物の名称又は種類
- 4 工作物の構造
- 5 工事の実施方法
- 6 工期
年 月 日から
年 月 日まで
- 7 占用面積等
- 8 占用の期間
年 月 日から
年 月 日まで

(添付書類)

- 1 占用に係る土地の位置図
- 2 占用に係る土地の平面図及び求積図
- 3 占用に係る土地の縦横断面図
- 4 工作物の設計図
- 5 新築等に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、認可その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けているときを証する書面又は受ける見込みであることを証する書面
- 6 その他参考となるべき事項を記載した書面

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報是一般海域占用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第三号を次のように改める。

様式第3号(第5条関係)

一般海域占用許可期間更新申請書

佐賀県知事 様

次のとおり一般海域の占用許可期間を更新したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

住 所

氏 名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)

生年月日(法人の場合は、その代表者の生年月日)

- 1 許可年月日及び許可番号
- 2 許可を受けた期間 年 月 日から
年 月 日まで
- 3 許可を受けた場所
- 4 許可を受けた面積等
- 5 許可を受けた目的
- 6 更新しようとする期間 年 月 日から
年 月 日まで

(添付書類)

許可指令書写

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報是一般海域占用許可の更新許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第七号を次のように改める。

様式第7号(第9条関係)

地 位 承 継 届

佐賀県知事 様

国有財産法第18条第6項の許可に基づく地位を承継したので、次のとおり届け出ます。

年 月 日

住 所

氏 名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)

生年月日(法人の場合は、その代表者の生年月日)

- 1 承継に係る許可年月日及び許可番号
- 2 承継の原因
- 3 被承継者の住所及び氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)
- 4 承継年月日 年 月 日

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報是一般海域占用許可等を受けた者の地位の承継届に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県砂防法施行条例施行規則の一部改正)

第七条 佐賀県砂防法施行条例施行規則(平成十五年佐賀県規則第十号)の一部を次のように改正する。

様式第二号及び様式第三号を次のように改める。

様式第2号(第2条関係)

年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 住 所
(所在地)
氏 名
(名称及び代表者氏名)
生年月日(代表者生年月日)

砂防設備占用等許可申請書

佐賀県砂防法施行条例第5条第1項又は第2項の規定による許可を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

河川又は溪流名	
砂防設備の場所	市 町 大字 字 番 郡
占用等の目的	
占用等の内容	
占用等の期間	年 月 日から 年 月 日まで
その他の事項	

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報や砂防設備占有等許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第 3 号 (第 4 条関係)

年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 住 所
 (所在地)
 氏 名
 (名称及び代表者氏名)
 生年月日(代表者生年月日)

砂防指定地内行為(砂防設備占用等)許可期間更新申請書

佐賀県砂防法施行条例第12条第2項の規定により許可期間の更新を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

河川又は溪流名	
行為(砂防設備占用等)の場所	市 町 大字 字 番 郡
地目及び面積 (種類及び数量)	
行為(占用等)の目的	
行為(占用等)の内容	
許可年月日及び番号	佐賀県指令 年 月 日 第 号
許可の期間	年 月 日から 年 月 日まで
更新希望期間	年 月 日から 年 月 日まで
更新の理由	
その他の事項	

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報(砂防設備占用等許可期間の更新許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している 者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第九号を次のように改める。

様式第9号(第9条関係)

年 月 日

佐賀県知事 様

住 所
 (所在地)
 氏 名
 (名称及び代表者氏名)
 生年月日(代表者生年月日)

砂防指定地内行為(砂防設備占用等)地位承継届

佐賀県砂防法施行条例第18条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

河川又は 溪流名		
行為(砂防設備 占用等)の場所	市 町 大字 字 番	郡
行為(占用等)の内容		
許可年月日及び番号	年 月 日	佐賀県指令 第 号
被 承 継 人	住 所 又 は 所 在 地	
	氏名又は名称 及び代表者の 氏 名	
承継の年月日	年 月 日	
承継の原因及び承継 した地位の内容		
その他の事項		

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

この様式に記載された個人情報(砂防設備占用等許可を受けた者の地位の承継届に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県港湾管理条例施行規則の一部改正)

第八条 佐賀県港湾管理条例施行規則(昭和四十八年佐賀県規則第二十七号)

の一部を次のように改正する。

様式第一号を次のように改める。

様式第1号(第1条の2関係)

水域(公共空地)占用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 港湾名
- 2 占用場所
- 3 占用面積 平方メートル
- 4 占用目的
- 5 占用期間
- 6 占用料
- 7 申請地の現況

上記のとおり港湾区域(港湾隣接地域)内の水域(公共空地)を占用したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

添付書類

- 1 占用箇所の求積図、実測平面図、断面図
- 2 付近の状況、方位等を詳記した一般平面図
- 3 施設設置の際は、設計書、仕様書、構造図

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾区域又は港湾隣接地域内の水域又は公共空地の占用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第七号を次のように改める。

様式第7号(第1条の4関係)

水域(公共空地)占用
土砂採取 更新許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 港 湾 名
- 2 許可を受けた場所
- 3 許可を受けた目的
- 4 許可を受けた面積
- 5 許 可 年 月 日
- 6 許 可 指 令 番 号
- 7 許可を受けた期間
- 8 更 新 の 期 間

上記のとおり許可を更新したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

添付書類

- 1 位置図及び平面図
- 2 許可指令書の写し

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾区域又は港湾隣接地域内の水域又は公共空地の占用許可等の更新許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第八号その二から様式第十三号までを次のように改める。

様式第8号その2(第3条関係)

岸 壁

係船浮標 使用許可申請書(普通船舶等)

物 揚 場

佐賀県知事 様

1 使用場所

2 船名及び船舶総トン数

丸 トン

3 使用期間

年 月 日 時 から

年 月 日 時 まで

4 積卸貨物品名及び数量

	積	卸
積卸貨物品名		
積卸貨物数量	トン	トン

5 仕出港

港

仕向港

港

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所

氏 名

印

生年月日

備考(申請者は記入しないこと。)

係 留 日 数	料 金

注 1 この様式は、係留保管をする船舶以外の船舶(定期渡航船を除く。)が、岸壁、係船浮標又は物揚場を使用する場合に用いてください。

2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は普通船舶等に対する港湾施設(岸壁等)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第8号その3(第3条関係)

岸 壁
物揚場 使用許可申請書(定期渡航船)
可動橋
歩廊橋

佐賀県知事 様

- 1 使用場所
- 2 使用期間 年 月 日から
年 月 日まで
- 3 使用回数 回
- 4 航路名
- 5 船名及び船舶総トン数 丸 トン

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

添付書類 使用期間内における運行計画書

- 注 1 この様式は、係留保管をする船舶以外の船舶(定期渡航船に限る。)が、岸壁、物揚場、可動橋又は歩廊橋を使用する場合に用いてください。
- 2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は定期渡航船に対する港湾施設(岸壁等)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第8号その4(第3条関係)

浮棧橋使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 船名
- 2 船の長さ メートル
- 3 船の船籍港
- 4 使用期間
 年 月 日から
 年 月 日まで
- 5 緊急の場合の連絡先(勤務先)
 名 称
 所 在 地
 電 話 番 号

上記のとおり許可を更新したいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

申請者 住 所
 氏 名
 生年月日
 電話番号
 〔ヨット等〕
 所属団体

印

- 注 1 この様式は、ヨットハーバー浮棧橋を使用する場合に用いてください。
2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は港湾施設(浮棧橋)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第8号その5(第3条関係)

浮棧橋使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 使用場所
- 2 船名及び船舶総トン数 トン
- 3 使用期間 年 月 日 時 から
年 月 日 時 まで
- 4 積卸貨物品名及び数量

	積	卸
積卸貨物品名		
積卸貨物数量		

- 5 仕出港 港 仕向港 港

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

備考(申請者は記入しないこと。)

係留日数	料 金

- 注 1 この様式は、係留保管をする船舶以外の船舶が、ヨットハーバー浮棧橋以外の浮棧橋を使用する場合に用いてください。
- 2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、にレを記入してください。
- 3 旅客船の場合は、積卸貨物品名の欄は記入せず、積卸貨物数量の欄には人数を記入してください。

この様式に記載された個人情報は港湾施設(浮棧橋)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第9号その1(第3条関係)

上屋〔水産〕
〔雑貨〕使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 上屋番号 号
- 2 使用目的(貨物名)
- 3 使用面積 平方メートル
- 4 使用期間 年 月 日から
日間
年 月 日まで

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾施設(上屋)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第9号その2(第3条関係)

くん蒸上屋使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 くん蒸貨物名
- 2 くん蒸貨物数量
- 3 使用回数 回
- 4 使用期間 年 月 日 時 分から
年 月 日 時 分まで

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾施設(上屋)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第10号その1(第3条関係)

野積場 使用許可申請書
貯木場

佐賀県知事 様

- 1 使用場所
- 2 使用面積 平方メートル
- 3 使用日数 年 月 日から
年間 日間
年 月 日まで 4 貨物名

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名 印
生年月日

添付書類 位置図 求積図

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は港湾施設(野積場又は貯木場)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第10号その2(第3条関係)

野積場附属施設(冷凍コンテナコンセント) 使用許可申請書
給 電 施 設

佐賀県知事 様

- 1 使用場所
- 2 船名 丸
- 3 コンセント番号
- 4 使用期間 年 月 日から 日間
年 月 日まで

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名 印
生年月日

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は港湾施設(野積場附属施設又は給電施設)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第10号その3(第3条関係)

野積場附属施設(野積場附属事務所)使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 使用場所
- 2 使用目的
- 3 使用面積 平方メートル
- 4 使用期間 年 月 日から
日間
年 月 日まで

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名 印
生年月日

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾施設(野積場附属施設)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等)を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第11号(第3条関係)

給水施設使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 船名 丸
2 給水場所
3 給水希望日時 年 月 日 時
4 給水希望量 立方メートル

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所
氏 名
生年月日

印

備考(申請者は記入しないこと。)

給水実施日時	給水量	担当者
日 時 分~ 時 分	立方メートル	

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾施設(給水施設)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第13号(第3条関係)

荷役機械使用許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 荷役機械名
- 2 使用場所
- 3 使用目的
- 4 使用期間
年 月 日 時 分から
時間 分
年 月 日 時 分まで

上記のとおり使用したいので許可願います。

年 月 日

申請者 住 所

氏 名

印

生年月日

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報は港湾施設(荷役機械)の使用許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第十八号を次のように改める。

様式第18号(第3条関係)

権利譲渡等許可申請書

佐賀県知事 様

- 1 港湾名
- 2 許可を受けた場所、施設
- 3 許可年月日及び指令番号
- 4 許可を受けた期間
- 5 許可を受けた事項の概要
- 6 譲渡、貸与又は担保に供する理由
- 7 譲受人、借受人又は担保権設定者の住所、氏名、生年月日及び職業

上記のとおり譲渡、貸与又は担保に供したいので関係書類を添えて申請します。

年 月 日

譲渡人 住 所
(貸与人)
(被担保権者) 氏 名 印

譲渡人 住 所
(借受人) 氏 名 印
(担保権者) 生年月日

添付書類 許可指令書の写

注 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入してください。

この様式に記載された個人情報(港湾施設の使用又は占用等の権利譲渡等許可に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。)

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

(佐賀県佐賀空港条例施行規則の一部改正)

第九条 佐賀県佐賀空港条例施行規則(平成十年佐賀県規則第四十四号)の一部を次のように改正する。

様式第九号を次のように改める。

様式第9号(第3条関係)

工作物設置(土地使用)許可申請書

年 月 日

佐賀県佐賀空港事務所長 様

申請者 住所 _____
 氏名(名称及び代表者氏名) _____
 生年月日(代表者生年月日) _____

工作物設置(土地使用)の許可を受けたいので、佐賀県佐賀空港条例第12条の規定により、次のとおり申請します。

設置又は使用の場所	
設置又は使用の目的	
設置又は使用の期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
使用面積	
工作物の種類、構造及び数量	
工事着工及び竣工予定年月日	着工 年 月 日 から 竣工 年 月 日 まで
参考事項	

- 備考 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
 2 次に掲げる図面等を添付すること。
 (1) 位置図、求積図
 (2) 設計図、仕様書等(工作物を設置する場合)

この様式に記載された個人情報(佐賀空港内の土地使用許可等に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等)を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第十一号を次のように改める。

様式第11号(第3条関係)

構内営業許可申請書

年 月 日

佐賀県佐賀空港事務所長 様

申請者 住所 _____

氏名(名称及び代表者氏名) _____

生年月日(代表者生年月日) _____

構内営業の許可を受けたいので、佐賀県佐賀空港条例第13条第1項の規定により、次のとおり申請します。

営業の種類	
営業の場所	
営業の期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
現に行っている営業がある場合は、その営業の概要	
参考事項	

- 備考 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
- 2 次に掲げる書類を添付すること。
- (1) 資産又は納税に関する証明書(法人にあっては、商業登記簿謄本並びに最近の貸借対照表及び損益計算書)
- (2) 当該営業について、主務官公庁の許可又は認可を必要とする場合には、当該営業の許可又は認可を証する書類

この様式に記載された個人情報(佐賀空港内の構内営業許可に係る適正な事務処理のために使用)は、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

佐賀県公有財産規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十年九月十九日

佐賀県知事 古 川 康

◎佐賀県規則第七十号

佐賀県公有財産規則の一部を改正する規則

佐賀県公有財産規則（昭和四十年佐賀県規則第六号）の一部を次のように改正する。

様式第八号を次のように改める。

様式第8号(第19条関係)

行政財産使用許可申請書・公有財産借受申込書

年 月 日

佐賀県知事 様

申請人 住 所
氏 名(名称)
電 話
生年月日

印

目 的 (用 途)		
物件の表示	所 在	
	物件の明細	
希望の期間		年 月 日から 年 月 日まで
使用料の減免を希望する場合は、その理由		
添 付 書 類		(1) 使用計画 (2) 関係図面

注1 行政財産使用許可申請書・公有財産借受申込書のうち該当するものを で囲むこと。

2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報行政財産使用許可申請及び公有財産借受申込に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第十一号を次のように改める。

様式第11号(第20条関係)

行政財産一時使用許可申請書

年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 住 所
氏 名(名称) 印
生年月日

目 的 (用 途)		
物件の表示	所 在	
	明 細	
希望の期間		年 月 日から 年 月 日まで
使 用 料 (希望額)		
添 付 書 類		(1) 使用計画 (2) 関係図面

注1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。

2 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報行政財産一時使用許可に係る適正な事務処理のために
使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第
三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第二十号を次のように改める。

様式第20号(第31条関係)

県有財産私権設定申込書

年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 住 所
氏 名(名称)
生年月日

印

権利の種類		
目 的		
物件の表示	所 在	
	明 細	
希望の期間		年 月 日から 年 月 日まで
希望料金その他の条件		
添 付 書 類		(1) 利用計画書 (2) 関係図面 (3) その他参考書類

- 注 1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
2 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報 は 県有財産私権設定申込に係る適正な事務処理のために
使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第
三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下この様式において「暴力団」という。)及び同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下この様式において「暴力団員」という。)
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

○ 教育委員会事項

佐賀県教育財産管理規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十年九月十九日

佐賀県教育委員会

委員長 安 永 宏

◎佐賀県規則第十三号

佐賀県教育財産管理規則の一部を改正する規則

佐賀県教育財産管理規則（昭和四十一年教育委員会規則第四号）の一部を次のように改正する。

様式第八号を次のように改める。

様式第8号

教育財産使用許可申請書・借受申込書

平成 年 月 日

佐賀県教育委員会教育長 様

申請者 住 所
氏 名(名称) 印
電 話
生年月日

目 的 (用 途)		
物件の表示	所 在	
	物件の明細	
希望の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	
使用料の減免を希望する場合は、その理由		
添 付 書 類	(1) 使用計画 (2) 関係図面	

- 注1 教育財産使用許可申請書・借受申込書のうち該当するものを で囲むこと。
2 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、 にレを記入すること。
3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報 は教育財産使用許可申請及び公有財産借受申込に係る適正な事務処理のために使い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもって暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

様式第十一号を次のように改める。

様式第11号

教育財産一時使用許可申請書

平成 年 月 日

佐賀県教育委員会教育長 様

申請者 住 所
氏 名(名称)
生年月日

印

目 的 (用 途)		
物件の表示	所 在	
	明 細	
希望の期間		平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
使 用 料 (希望額)		
添 付 書 類		(1) 使用計画 (2) 関係図面

注1 申請に当たっては、裏面の誓約を確認の上、にレを記入すること。

2 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

この様式に記載された個人情報 は教育財産一時使用許可申請に係る適正な事務処理のために使
い、裏面の誓約事項の確認及び法令等に定めがある場合等を除き、ご本人の承諾なしに第三者に提
供することはありません。

(裏面)

誓 約

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下この様式において「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下この様式において「暴力団員」という。）
- (2) 暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者
- (3) 当該物件を暴力団の事務所その他これに類するものの用に供しようとする者
- (4) 暴力団員がその経営に実質的に関与している者
- (5) 自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的若しくは第三者に損害を加える目的をもつて暴力団を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

購読料 一か年三二、二〇〇円(送料共)
申込先 佐賀県経営支援本部総務法制課

平成二十年九月十九日印刷及び発行
発行者 佐賀県知事 古川 康

発行定日 毎週火金曜日
印刷社 (株)佐賀印刷社